

2020年11月30日
日本冶金工業株式会社

川崎製造所 新排水処理設備稼働のお知らせ

当社は、本年9月、川崎製造所（神奈川県川崎市川崎区）の排水処理場に新しい処理設備を設置し、10月より稼働いたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

新処理設備の稼働により、環境汚染リスクを低減し、ひいては安定操業の強化を図ってまいります。

記

1. 排水処理場の概要

川崎製造所全体の生産工程から発生する排水から主に、重金属類を沈降分離により回収し、排水基準に適合させて構外に放流を行う。

2. 経緯

排水処理場は、同製造所の運河沿いに設置されて約50年が経過し、大地震の際の損壊が懸念されていた。リプレースする場所が付近にないため、省スペースで処理する技術に関する検討を行い、段階的に工事を実施し、新たに処理槽及び沈殿槽等の処理設備の設置が完了し、稼働を開始した。

今後は、旧処理設備を撤去し、残りの処理設備の更新工事を行い一連の工事を完了する。

3. 新処理設備の効果等

- (1)高速凝集沈殿技術（面積が従来の約半分）の導入による処理能力向上と省スペース化。
- (2)地下（約60m）の岩盤層までの杭打ちによる、耐震化及び地盤の耐液状化対策。
- (3)処理槽を地上化し、高く（5.5m）することによる津波対策。
- (4)処理水槽底の二重化や側溝の新設などによる、非常時の排水地下浸透及び漏洩防止対策。



写真：川崎製造所排水処理場に完成した新処理設備

以上

本件に関するお問い合わせ先：グループ環境・知的財産部
(電話：044-271-3044)